

令和5・6・7年度
豊橋市教育委員会・豊橋市立小中学校現職研修委員会 研究委嘱「学習指導」

研究主題

自らを客観視し、
最適な学びを自己決定できる生徒の育成

～世界(ひと・もの・こと)との関わり合いによる考えの再構築の繰り返しをおして～



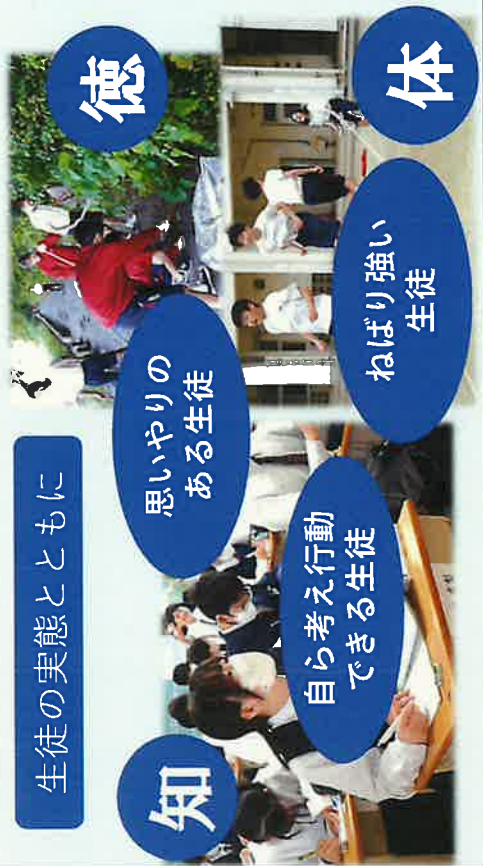
豊橋中マスコット
しーろん



生徒の実態とともに

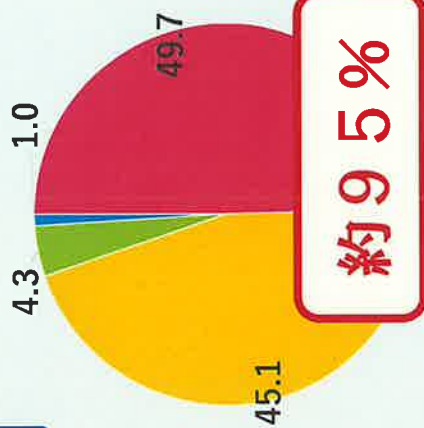


生徒の実態とともに



生徒の実態とともに

授業を楽しく受けている



- とてもそう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- 全くそう思わない

社会の情勢とともに

AIの革新的進歩

異常気象 ウクライナ・中東情勢

JAXA SLIM月面着陸

少子高齢化・人口減少 エネルギー問題

無人運転タクシー

何をすべきか

何が必要か



決定し実行していく（自己決定）力

自分の考え

世界との関わり

最適解

研究主題

自らを客観視し、最適な学びを自己決定できる生徒の育成

～世界（ひと・もの・こと）との関わり合いによる考えの再構築の繰り返しをおして～



研究の仮説

問題解決的な学習過程を基盤とした生徒自身が成長を感じられる授業展開の中で、自分の学びを振り返り理解することと、世界（ひと・もの・こと）と関わる協働的な学びを繰り返せば、自らを客観視し、最適な学びを自己決定することができる



研究のてだて①

- (1) 生徒自身が成長を感じられる授業展開をするために
○生徒が単元を通して成長を実感できる授業づくり
てだて①-1
世界（ひと・もの・こと）との関わり合いの中で、
構築と再構築を繰り返す授業展開ができる単元構想
(成長単元)の構築（協働的な学びのてだて）
てだて①-2
授業で生徒が成長を実感できる効果的な支援
(個別最適な学びのてだて)
※ 英語科、数学科の少人数指導
(目的別コース選択制)を含む



研究のてだて②

- (2) 生徒が自分自身を客観的に捉えるために
○自分の学びを見つめ理解するための振り返り
てだて②
生徒が成長単元を通して、学びを客観的に見つめ、
自己理解につながる非認知能力を意識した振り返り



振り返り 単元（内容） 3年（ ）組（ ）番 名前（ ）

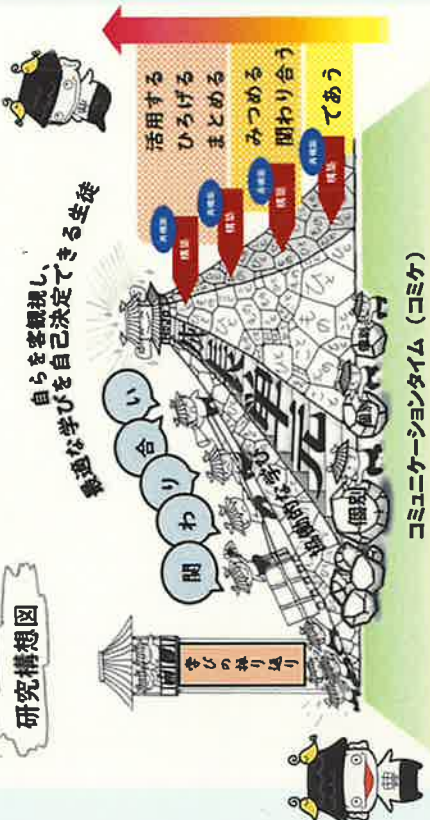
振り返り	単元（内容）	3年（ ）組（ ）番	名前（ ）
1. 学びの振り返り	1. 学びの振り返り	1. 学びの振り返り	1. 学びの振り返り
2. 学びの振り返り	2. 学びの振り返り	2. 学びの振り返り	2. 学びの振り返り
3. 学びの振り返り	3. 学びの振り返り	3. 学びの振り返り	3. 学びの振り返り
4. 学びの振り返り	4. 学びの振り返り	4. 学びの振り返り	4. 学びの振り返り
5. 学びの振り返り	5. 学びの振り返り	5. 学びの振り返り	5. 学びの振り返り
6. 学びの振り返り	6. 学びの振り返り	6. 学びの振り返り	6. 学びの振り返り
7. 学びの振り返り	7. 学びの振り返り	7. 学びの振り返り	7. 学びの振り返り
8. 学びの振り返り	8. 学びの振り返り	8. 学びの振り返り	8. 学びの振り返り
9. 学びの振り返り	9. 学びの振り返り	9. 学びの振り返り	9. 学びの振り返り
10. 学びの振り返り	10. 学びの振り返り	10. 学びの振り返り	10. 学びの振り返り

研究のてだて③

- (3) 自分の考えを他者に伝えられるようにするために
○関係づくりやコミュニケーションスキルの向上を図る
コミュニケーションタイム（コミケ）
てだて③-1
自分が他者から「認められている」と
思えるためのコミケの実施
てだて③-2
うなずき、相づち、つぶやきなど、
反応できる聞き手の育成を
図るためのコミケの実施



研究構想図



研究のてで① 実践・成果
成長単元における協働的な学び・個別最適な学び



であう段階

みつめる・関わり合う段階

まとめる・広げる・活用する段階



実践・成果と課題①成長単元

3年 理科
「吉田城築城
石垣の石材運びはお任せください
～水中の物体に働く力～」



実践・成果と課題①成長単元

であう段階



この辺りは、昔、港
だっって聞いたことが
あるよ。船だと思っ

自動車や電車のない
時代に、どうやって
こんな大きな石を運
んだのだろう

実践・成果と課題①成長単元

であう段階



大きな船では浮くように
なっただけど、せまい川に
は大きな船は入れない

どうすれば小さな船で
効率よく石材を運べる
だろうか

実践・成果と課題①成長単元

みつめる・関わり合う段階

構築

対話

朱書き

関わり合い

対話

朱書き

再構築

対話

朱書き

実践・成果と課題①成長単元

みつ

石材にはたらく浮力を
利用すればいいんだ

実践・成果①成長単元

まとめる・広げる

浮力のはたらきを
利用して、
MY BEST SHIP
をつくろう！

クルーズ船の海水に
沈んでいる部分が大
きいのは、浮力を確
保するためなんだ

問題を追究するって
難しいけど楽しい

研究のてで②実践・成果

自分の学びを見つめ理解するための振り返り（非認知能力を意識した振り返り）

自分をコントロールする力（自制心）

感情をコントロールして課題や問題に立ち向かう

自己理解する力（俯瞰力）

自分自身を高い場所から見るとイメージで、広い視野をもち、客観的に物事をとらえる力

チャレンジする力（向上心）

物事をポジティブにとらえ、現状よりもさらに高みを目指して努力しよう、成長しようとする力

思いやる力（受容・共感）

相手の状況や考えを察し、相手意識のある言動や行動にうつすことができる力

実践・成果②非認知能力を意識した振り返り

3年 社会科
「対岸の火事？戦争の火種はどこに～第二次世界大戦～」



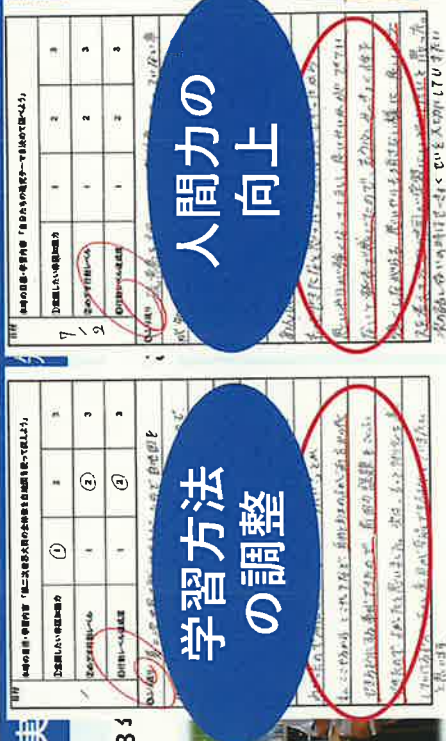
どのようなときに国は戦争に向かってしまうのだろうか

実践

3年

学習方法の調整

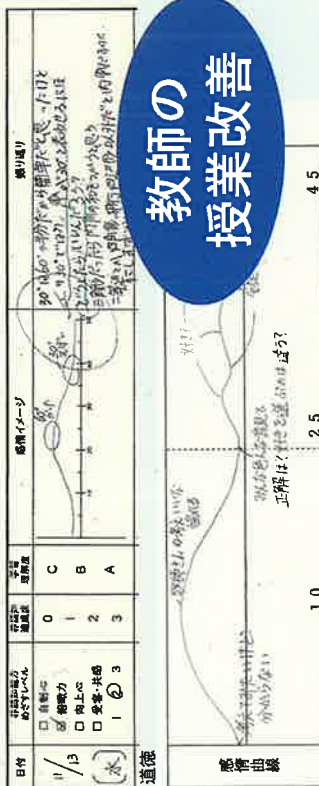
人間力の向上



実践・成果②非認知能力を意識した振り返り

感情曲線を取り入れた振り返り

数学
道徳



実践・成果②非認知能力を意識した振り返り

生徒のアンケートより

- この授業で何ができていたか、何ができなかったのかを最後に振り返ることで、自分の理解し次の授業で活かすことができた
- 感情曲線で自分の気持ちを書いて目標があるとなにを頑張っていたのか、すぐにわかる



今後の課題とまとめ

